



アロ-トテイル

取扱説明書

コンビネーションタイプ

型式

ST-38C

ST-38CP4

ST-38CM4

ST-38CJ

アロ-電子工業株式会社

本社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東2丁目22-13
☎06(6961)-0351(代) FAX06(6969)-0510
大阪営業所 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東2丁目22-18
☎06(6961)-0325 FAX06(6961)-1199
東京営業所 〒153-0063 東京都目黒区目黒2-10-8-9F
☎03(3495)-6971 FAX03(3495)-6977
名古屋営業所 〒465-0021 名古屋市名東区猪子石2丁目502
☎052(775)-7201 FAX052(775)-7202
広島営業所 〒733-0003 広島市西区三篠町2丁目3番22号
☎082(239)-7254 FAX082(239)-7256
福岡営業所 〒811-1311 福岡市南区横手4丁目20番7号
☎092(574)-5446 FAX092(574)-5450

このたびは、アロートライレン・コンビネーションタイプをご採用いただき誠にありがとうございます。
ございます。

ご使用に際しましては、まず、この取扱説明書を最後までご覧になって、ご使用上の注意等を十分ご理解頂き、性能が万全に発揮できる状態で末永くご愛用ください。また、いつでも読み返しできるように大切に保管してください。

お願い

出荷に際しては取扱説明書を含め十分なチェックをして万全を期しておりますが、万一ご使用中にご不審な点やお気づきのことがありましたらお買い上げの販売店か最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

- 仕様および寸法は、改良のため将来予告なく変更する場合があります。
- 本機の故障等により誘発される損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社はその責任を負いません。あらかじめご了承ください。

概要

本機は各種産業機器の異常箇所の報知や作業場の危険警報、業務上の合図、識別および防災など、さまざまな報知を電子音またはメロディーで行う電子音警報機です。

特長

- ☆ABS樹脂製で小型ながら大音量、騒音の激しい現場でも的確な合図、警報の伝達ができます。
- ☆音量は最大95db/1m前方で、前面パネルを簡単にはずして内蔵のボリュームで無段階の音量調節ができます。
- ☆シングルタイプ(ST-38CJ)は1台で8音色の内の1音色が内部スイッチで選択できます。
- ☆マルチタイプ(ST-38C、ST-38CP4、ST-38CM4)は1台で4音色が外部スイッチで切り替えます。また、マルチタイプの起動信号回路は無電圧回路で、オープンコレクタ接続が可能です。(DC24V、50mA以上必要)
- ☆結線は後部の端子台で行います。
- ☆同時に複数の起動信号が入った場合、若い番号が優先されます。
- ☆パネル取付時に、前面バッフル側からのみ防滴構造となっています。(IP53)
- ☆取付けは、埋込・露出兼用型です。

目 次

1 : ▲ 安全にお使いいただくために	P. 1
2 : 各部の名称および付属品	P. 1
3 : 取付方法	P. 2
4 : 結線方法	P. 3
5 : 使用方法	P. 4
6 : オプションメロディーIC交換方法	P. 5
7 : 音色切換一覧表	P. 6
8 : 定 格	P. 7
9 : 外 観 図	P. 8

1 ▲ 安全にお使いいただくために

本機のご使用前に以下の「重要注意事項」をよくお読み頂き理解し、遵守してください。

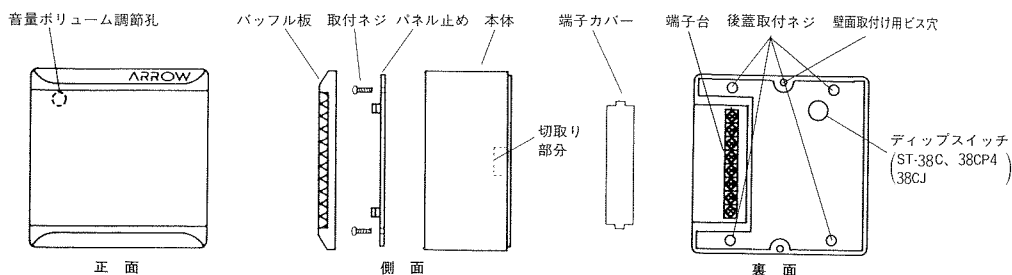
▲ 注意：感電事故をさけるために

- ◎本機の結線時には、感電事故をさけるため、必ず電源を切ってから行なってください。

注意：本機の故障をさけるために

- ◎本機の定格範囲外で使用されますと、故障が起きたり十分な機能を発揮できないことがありますので、定格表に記載されている範囲内でご使用ください。
- ◎本機の結線や使用方法につきましては、結線方法や起動信号の投入時の注意事項等を遵守してください。故障の原因となったり、十分な機能を発揮できないことがあります。

2 各部の名称および付属品



付属品



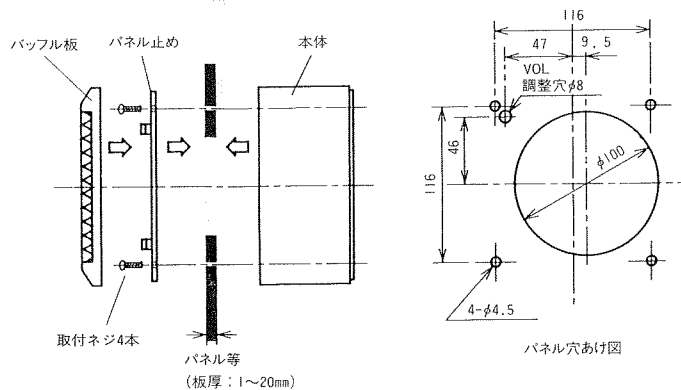
3 取付方法

注意

- 本機はパネル取付(埋込取付)時に前面バッフル側からのみ防滴構造となっておりますので、漏電事故や故障を避けるために、壁面取付(露出取付)時や、パネル取付時でも後面端子台に、雨、水等のかかる場所には取付けないでください。
- 本機を異常な高温、低温、多湿及びガス等の発生する場所には取付けないでください。
- 内部回路の故障及び誤動作の防止のため、電磁波の強い場所には取付けないでください。

取付けは、振動の少ない十分強度のある面を選んでください。

●パネル取付時



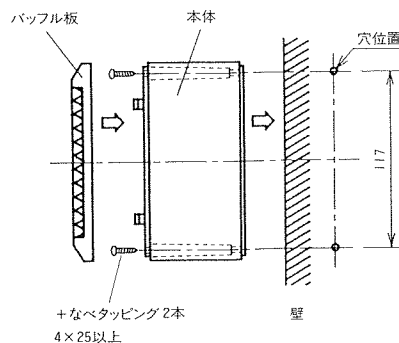
▽取付けるパネル面に穴加工を行なってください。(付属のパネル穴あけ図を使用すると簡単に行えます。)

▽2項を参照にバッフル板、パネル止めを本体から取外してください。

▽上図を参照にパネル止めと本体でパネルをはさみ込む様にして取付けてください。

▽バッフル板を取付けてください。

●壁面取付時



▽2項を参照にバッフル板を本体から取外してください。

▽上図を参照に付属のビスセット又は太さ4mm長さ25mm以上のなべ頭のねじを使用し、壁面に取付けてください。

▽バッフル板を取付けてください。

4 結線方法

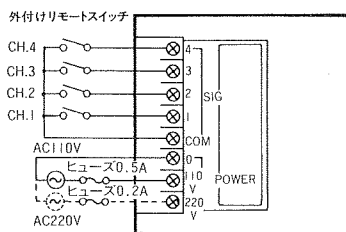
注意

- まず、結線する前に使用電源電圧と本機の電源電圧の設定が一致している事をご確認ください。
- 結線する時は電源を切ってください。
- 直流用の場合、電源に極性があります。極性に注意してそれぞれ接続してください。
- 電圧変動の激しい電源(変動率10%を超える電源)やノイズ、サージを多く含む電源(±1000V、1 μ sを超えるもの)でのご使用はさけてください。誤動作や故障の原因となります。
- 配線(特に入力起動信号回路)は、余分な引き廻しや、高圧ケーブル等との併設はさけてください。電磁誘導により、誤動作や故障の原因となります。

●入力起動信号回路にはリレーやスイッチ等の無電圧接点回路またはオープンコレクタ回路(シンク型のもの)をご使用ください。

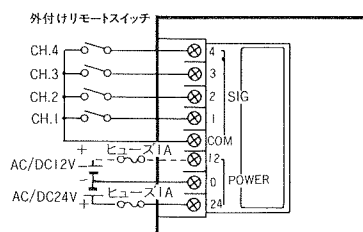
●入力起動信号回路にはDC24V 50mAをスイッチングできるものをご使用ください。

マルチタイプ(ST-38C、38CM4、38CP4)110V/220V用の場合



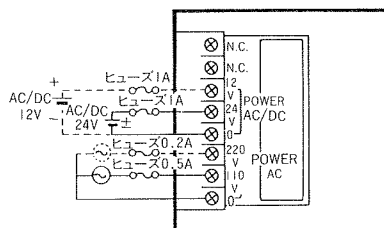
2 電源電圧のうちいずれか
1 電圧でご使用下さい。

マルチタイプ(ST-38C、38CM4、38CP4)12V/24V用の場合



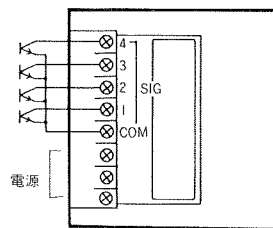
2 電源電圧のうちいずれか
1 電圧でご使用下さい。

シングルタイプ(ST-38CJ)の場合



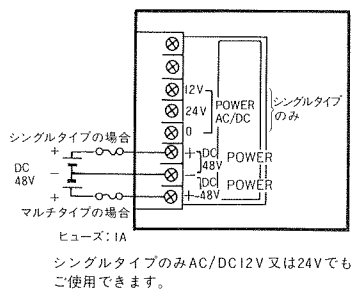
4 電源電圧のうちいずれか
1 電圧でご使用下さい。

オープンコレクタ接続例(マルチタイプのみ)



DC24V 50mA以上をスイッチングできる
オープンコレクタトランジスタをご使用下さい。

DC48Vタイプの場合



5 使用方法

注意

- 本機はパネル取付時に前面バッフル側からのみ防滴構造となっており、**3**項に基づいて正常に取付けた場合、水が侵入しない構造となっております。但し、直接高圧の水をかけたり、水中につけたりすることは絶対にさけてください。
- 本機はIC、LSIを使用しているため、電磁波の強い場所での使用はさけてください。誤動作により音が出なくなることがあります。
- 電源のON、OFFはチャタリング的に短時間に行わないでください。誤動作の恐れがありますのでOFF後は少なくとも2秒以上後にONになるようにしてください。尚、ST-38CJの場合、約30秒以内に電源を再投入しますと、音色又はメロディーが途中から吹鳴することがあります。又、電源電圧が徐々に上昇するような投入はさけてください。誤動作の恐れがあります。

●マルチタイプ(ST-38C、38CM4、38CP4)の場合

電源投入後、リモートスイッチ(外付)をONにしますと、ONになっている間そのチャンネルの音色が吹鳴します。複数のリモートスイッチがONになった場合、ONになっているチャンネルの内、チャンネル番号の一番若いものが吹鳴します。

●シングルタイプ(ST-38CJ)の場合

電源を投入しますと、ディップスイッチにより設定されている音色が吹鳴します。

○音量調節

音量調節はバッフル板を取外して**2**項を参照に音量ボリューム調節孔より行います。尚、出荷時、音量は最大に設定してあります。

▽**2**項を参照にしバッフル板を取外してください。

▽小型の⊖ドライバーにて音量ボリュームを調節してください。音量を下げる場合は左へ廻してください。尚、ボリュームは強く押ししたり、無理に廻したりしないでください。故障の原因となります。

▽調節が終わればバッフル板を元通りに取付けてください。

6 オプションメロディーIC交換方法 (ST-38CM4のみ)

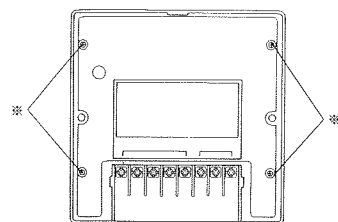
ST-38CM4において、別売のオプションメロディーICと交換する事により曲目を変更できます。
ST-38CM4はIC7910シリーズのオプションメロディーICが使用できます。

注意

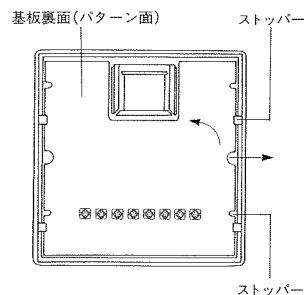
- メロディーIC交換時は必ず電源を切ってから行なってください。
- メロディーICの挿入時は方向を間違わないよう注意してください。又、ICの足が折れ曲がったりしないよう注意して確実に挿入してください。
- メロディーICをマイナスドライバー等で引き抜く場合は基板上のパターンを切断しないよう注意してください。
- 組立てる際にはリード線のかみ込み等やコネクタの抜けがない様に注意してください。又、基板は確実にストッパーがかかる様に取付けてください。

〈交換手順〉

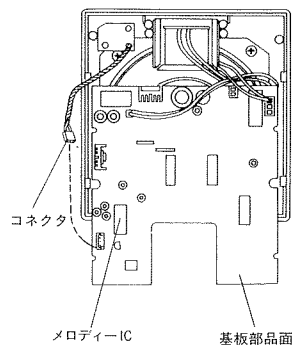
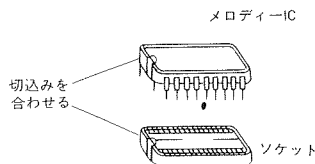
▽本体背面の後蓋取付ねじ※ 4本を取外し、後蓋を取外す。



▽基板固定ストッパーが外れる様に筐体を外側に少し引っ張りながら基板を上へ引き起こす。この時、右図の様に基板の右側から引き起こす。



▽左側のコネクタ(ボリューム用)を引き抜き、基板部品面のメロディーIC(ソケット式)を引き抜き、方向を間違わない様注意して交換する。



▽上記と逆の手順で元通りに組立てる。

7 音色切換一覧表

●マルチタイプ 4音色が外部接点で切り替えできます。

●ST-38C

チャンネル番号	音 色
1	ピューピュー音(ピュー・ピュー…)
2	非常ベル音(自火報ベルに類似)
3	警鐘音(カン・カン・カン)
4	ピンポン音(ピンポーン・ピンポーン…)

※ST-38C 音色切換

音色切換スイッチ	ON OFF	黒い部分がつまみ
標準音		
ビブラートが大きくなる (チャンネル1と4のみ)		スイッチ1をONの時
周波数が低くなる		スイッチ2をONの時

●ST-38CM4

チャンネル番号	音 色 及 び 曲 名
1	チャイム音(ピンポーン…)
2	ピピピピ音(ピピピピ)
3	禁じられた遊び(曲) ※
4	カチューシャ(曲) ※

※下表のオプションメロディーIC(IC7910シリーズ)により曲目変更可。

メロディーIC型式	音 色 及 び 曲 名
IC7910CP	3. 静かな湖畔 4. 山の音楽家
IC7910CQ	3. メリーさんの羊 4. 草競馬
IC7910CS	1. チャイム音 (ピンポーン) 3. アマリリス 4. モーツァルト40番
IC7910CR	3. ローレライ 4. レントラー舞曲
IC7910E	2. ピピピピ音 (ピピピピ) 3. 二つのメヌエット 4. 黒い瞳
IC7910CE	3. ノクターン 4. メヌエット
IC7910CN	3. ホルディリア 4. 峠の我が家

●ST-38CP4

チャンネル番号	曲 名(音色切換スイッチ ON OFF 黒い部分がつまみ)	
	A ON OFF (スイッチ1がOFFの時)	B ON OFF (スイッチ1がONの時)
1	赤鼻のトナカイ	森のくまさん
2	シューベルトの子守歌	It's a small world
3	こんなこいるかな	Mickey Mouse club march
4	おもちゃのチャチャチャ	ハッピーバースデー

※出荷時はAグループに設定。

● **シングルタイプ** 音色切換スイッチでいずれか1つ音色を選択できます。

● **ST-38CJ**

音 色 (出荷時は4に設定)		音色切換スイッチ ON OFF 上図の黒い部分がつまみ
1	ピーポー音(ピーポー)	
2	ピーピー音(ピィ、ピィ)	
3	チャイム音(ピンポーン)	
④	ブルルル音	
5	リング音	
6	トレモロ音	
7	大きな栗の木の下で(曲)	
8	静かな湖畔(曲)	

8 定 格

〈一般仕様〉

定格電源電圧	AC110V 50/60Hz	AC220V 50/60Hz	AC/DC12V	AC/DC24V	DC48V
使用電圧範囲	90V~120V	180V~240V	11V~14V	19V~27V	20V~60V
定格消費電流	90mA	45mA	0.5A/0.4A	0.5A/0.4A	200mA (MAX0.4A)
定格出力	最大3W				
定格時間	連続				
使用温度範囲	-20°C~50°C				
使用湿度範囲	35%~85%RH(結露のないこと)				
使用雰囲気	腐食性ガスのないこと				
構造	露出・埋込兼用型(露出時屋内専用 埋込時防滴構造)				
色調	グレー(本体)及びシルバーグレー(バッフル板)のツートン				
製品質量	約0.9g (38CJ)		約0.7g		約0.9g

〈性能仕様〉

● **ST-38C**

音色数	4種類(最大16種類)
音色制御入力	4点(無電圧接点又はオープンコレクタ)
制御機能	信号同時入力の場合は若い番号が優先
音量調節	ゼロ~最大(95dB(1m前方)連続可変)

●ST-38CM4

音色数	4種類
音色制御入力	4点(無電圧接点又はオープンコレクタ)
制御機能	信号同時入力の場合は若い番号が優先
音量調節	ゼロ～最大(95dB(1m前方)連続可変)

●ST-38CP4

音色数	4種類(ディップスイッチによりAグループ4曲、Bグループ4曲を選択可能)
音色制御入力	4点(無電圧接点又はオープンコレクタ)
制御機能	信号同時入力の場合は若い番号が優先
音量調節	ゼロ～最大(95dB(1m前方)連続可変)

●ST-38CJ

音色数	8種類
音色制御入力	なし(内部スイッチ切り換え)
制御機能	電源制御
音量調節	ゼロ～最大(95dB(1m前方)連続可変)

9 外観図

